

2020年10月9日
井関農機株式会社

「令和2年度四国地方発明表彰」受賞のお知らせ

令和2年度四国発明表彰(公益社団法人発明協会主催)において、当社の以下発明が日本弁理士会会長賞、発明奨励賞、実施功績賞を受賞いたしましたので、お知らせいたします。

<受賞内容>

日本弁理士会会長賞	田植機の圃場端植え制御
発明奨励賞	田植機の旋回時サイドクラッチ入切制御
	乗用モアのコレクタのクイックドッキング
実施功績賞(日本弁理士会会長賞)	田植機の圃場端植え制御

※令和2年度四国発明表彰の詳細につきましては、下記をご覧ください。

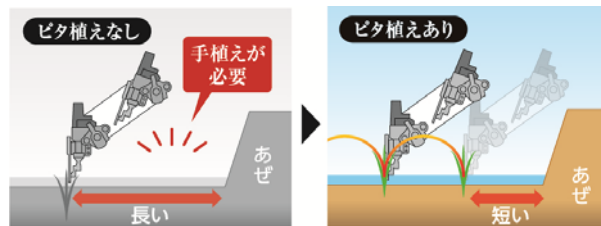
http://koueki.jiii.or.jp/hyosho/chihatsu/R2/jusho_sikoku/index.html

<田植機の圃場端植え制御のご紹介>「さなえピタ植え」

従来、機体の前進に合わせて苗を植える機構であったため、あぜ際から植付けを開始すると苗の植え始め位置があぜ際から離れてしまい、手植えをする必要がありました。

機体を停止させた状態で植付けができる当社独自の「さなえピタ植え」機能の発明により、あぜ際からピッタリ植えることができます。

手植えの手間なくきれいに仕上げることができ、農業の省力化・効率化につながります。



※ほ場条件によっては、手植えが必要な場合があります。

当機構を搭載した製品 さなえ PRJ8、さなえ PR シリーズ



井関グループは、全産業中特許査定率1位の技術力を活かし、最新技術を駆使した農業機械の開発を通して農業の発展に貢献してまいります。

以上

[リリース問合せ先]IR 広報室 03-8604-7709